



10月22日 私たちの田んぼの稲刈りです。6月の田植えから数えて5か月目になります。イネは、たわわに実り豊作間違えなしです。



ご覧の通り、しっかりと沢山のモミを付けています。



ハッパ会の会長さんから鎌の使い方、稲束の切り取り方を教わりました。



鎌を持ち、田んぼに入ります。 いよいよ刈り取りに挑戦です。





コンバインを停止させた 少女。 ??









最後の一振り。刈り取りは完了です。



稲わらは、四束を支え合いにして乾燥させます。



刈り取りの終了した田んぼです。 来年、再び田んぼとして使われます。



脱穀されたモミ米が、コンバインからホッパーを付けた、モミ米運搬車に移されます。



今年の稲刈りは終了です。 明日は、いよいよお米がもらえます。

10月23日



作業の手順が話されました。



一晩で機械乾燥させたモミ米を脱穀（モミを取り外す）し玄米にします。
奥の部屋の機械で、モミ米からモミを取り除き、玄米（ヌカが付いたお米）にしたお米は、立てた紙袋に入れられ、モミ殻は筒を通りビニール袋にため込まれます。



紙袋の中は、玄米です。



収穫量当てのクイズ。 おめでとう。320kgを正解した家族の表彰場面です。



ご飯を食べるとき、田植の時の足に感じた「ヌルヌル感」 稲刈の「ザックリ感」など、今回の体験を思い出しながらお米を味わってください。お米を大切にしてください。と、会長さんの言葉です。 一年間お世話になり、ほんとうに有難うございました。



お米の引き渡しです。

ひと家族に10kgに小分けされたお米を3袋。合わせて30kgが配られました。

さて、今夜のご飯は「キヌヒカリ」。

うれしいな、精米をしたピカピカの新米だぞ。

皆さん。来年もお会いしましょう。お子さん方の成長を見せてください。